

大学入試に向けて

早期の志望校決定&受験勉強開始

4月28日の講演で、「モチベーションが大切」という話がありました。オープンキャンパスを思い出し、大学生活をイメージすることも1つの手段ではないかと思います。また、第2, 3志望校も行くことを想定して決めましょう。

→TOSHIN TIMES 4月号

学習時間について

先日の講演で、平日は「**学年+1時間**」、**休日はその2倍**と言われました。それを示すデータあったので紹介します。

河合塾OB・OGアンケート

【Q】 3年1学期の勉強時間は1日平均どれくらいでしたか？ の結果は

<平日>

上位… 5.0 時間

中位… 4.8 時間

下位… 4.3 時間

<休日>

上位… 8.7 時間

中位… 7.9 時間

下位… 7.1 時間

※ランクは秋の時点での学力レベル別に見たもの

上位:偏差値 57.5 以上

中位:偏差値 45.0~57.4

下位:偏差値 44.9 以下

→TOSHIN TIMES 5月号

【Q】1学期の睡眠時間は1日平均どれくらいでしたか？

★平日（平均：6.4時間）

3時間以下… 0.5%

4時間… 2.0%

5時間… 8.6%

6時間… 45.9%

7時間… 32.1%

8時間… 9.9%

9時間… 0.7%

10時間以上… 0.4%

★休日（平均：6.9時間）

3時間以下… 0.2%

4時間… 0.6%

5時間… 4.3%

6時間… 32.7%

7時間… 33.8%

8時間… 22.6%

9時間… 3.4%

10時間以上… 2.5%

これからの学習について

今～7月 基礎力養成期

入試で合格点を取るには**基礎問題で確実に得点する**必要があります。応用レベルの問題を解くにも、土台となる基礎事項の理解が不可欠です。履修中の学習範囲については、確実に理解していくようにしましょう。また、**苦手分野を発見し、早い段階での克服**を目指しましょう。苦手意識はなくても、「いつもここで間違える」という“隠れ苦手”を持っている人も多くいます。

夏休み 基礎力完成期

受験の天王山と言われる夏休み。苦手克服にじっくり取り組む最後のチャンスとしましょう。また、得意な科目もよりレベルアップを目指し、これだけは絶対の自信がある、という受験の核となる科目を作りましょう。

公開模試も積極的に受けましょう。1回は都内の会場へ受験しに行ってみよう。

→TOSHIN TIMES 6, 9月号

【Q1】夏休みの学習成果はありましたか？

あった… 37.5% まあまああった… 42.6%

あまりなかった… 12.7%

全くなかった… 0.9% わからない… 6.3%

【Q2】それはいつ感じましたか？

あった, まあまああった と答えた人のみ

夏休みの終わり… 14.0% 9月… 21.5%

10月… 29.7% 11月… 19.6%

12月… 7.9% 1月以降… 7.2%

9月～11月 実践力養成期

夏までに養った基礎力を土台に、入試レベルの問題に対応できる応用力を身に付けます。問題演習を通して、これまでインプットしてきた知識・解法を**アウトプットする練習**をしましょう。また、センター試験や志望校の過去問を確認し、どのような形式・レベルの問題で合格点を取る必要があるのかを把握しながら学習を進めるとよいでしょう。

12月～2月 入試直前期

入試本番で最大限に力を発揮するための実戦力を磨きます。時間配分を意識して過去問を繰り返し解くなど、最終調整を行いましょう。入試直前期でも、必要なときには基礎事項を確認するなど、試験場には確実な知識を持っていけるようにしましょう。

また、この時季は特に体調管理をしっかりとしましょう。

気分転換も大切

【Q】悩みや不安を感じたことはありましたか？

あった… 77% なかった… 23%

【Q】最も有効な気分転換は？ ※4.0%以上あった回答

友人に会う… 24.7% 音楽を聴く… 19.0%

睡眠をとる… 6.9% 散歩する… 5.5%

趣味に没頭する… 5.0%

テレビを見る… 4.8%

まとめ

- ・ モチベーションの維持
- ・ 学習時間の確保, 無駄な時間をなくす
- ・ 体調管理も受験勉強の1つ
- ・ まずは基礎の徹底。それから志望校対策
- ・ ストレスを溜めないように注意

利用できるものは有効に活用しよう！